

## 平成23年度 新規採用職員辞令交付式

H23.4.1 (金)

本日は、こうして皆さんを新しい島根県の職員としてお迎えしました。新しい我々の仲間として、心より歓迎をいたします。

さて、今日は2011年の4月1日、金曜日であります。ちょうど、3週間前の3月11日の金曜日、あの巨大地震、大津波、そして、あの深刻な原発の問題といった大災害が起こりました。

国を挙げて被災地の皆さんへの支援と被災地の復旧に取り組んで行かなければなりません。

県も被災地の皆さんへの支援、あるいは被災地から避難される方の受入などに、一所懸命に取り組んでいるところであります。

国難ともいうべき事態であります。

皆さんにおきまして、新しい任務に臨むに当たって、気を引き締めて対応していただきたいと思います。

今日は、117名の新しい仲間をお迎えしました。皆さんの中には、大学を卒業して直ちに県職員になられた方もおられます。あるいは企業・病院などで既に社会経験をされた方もおられますが、今日は、県職員としての第1日目であります。

そこで、私からは、「県職員になるとはどういうことか」といったことを、まず、お話をしたいと思います。

はじめに「県の行政は何のためにあるのか」ということでもあります。

県はいろいろな仕事をやっています。医療・福祉の対策、産業の振興、農林水産業の支援、あるいは、教育、社会インフラの整備、いろいろな事をやっておりますが、それは、「全て県民の方々のため」であります。

つまり、「県職員になる」ということで最も大事なことは、「県民の方々のために働く」ということでもあります。

もちろん、皆さんはそれぞれ一定のチームの中で働きますから、チームのために働くといったような面はあるわけではありますが、どうしたら県民の方々へ良いサービスの提供が出来るかとか、どうしたら県民の方々の問題に対応出来るのか、何をする必要があるのであるのか、どういう方法が良いのか、などをよく考えなければなりません。

そのためには、県民の方々のご意見などによく耳を傾け、また、現地の状況などもよく見て、そして、県民の方々の立場になって考えなければならぬのであります。

これが仕事をする上で、最も大事なことであります。

そのために、我々は創意工夫をしたり、世の中のいろいろな変化に応じて、やり方を変えたり、改善をしたりしなければならないのであります。

しかし、そうは言っても、皆さんはまだ仕事の経験が全く無いわけですから、皆さんの所属するチームの中で、他の仲間や上司の人達がどういうふうにおられるのか、何を考えておられるのか、などをよく見ながら、勉強して行ってください。

それが大事なことです。

そうして、だんだん慣れてきましたら、皆さんは若いのでありますから、「こういうふうにしたら良いのではないか」とか、「この方がきっとうまくいく」とか、「こうする方が住民の方々にとって必要だ」とかというようなことを、職場の中で上司や同僚などと議論をしたり、意見交換をしたりして、業務の改善と見直しを常に進める努力をしてもらいたいと思います。

もう一つ、県内事情として申し上げますと、県内それぞれの地域地域で事情は違っております。県は東西に長く、中山間地域あり、離島あり、そして都市部あり、いろいろであります。

県の出先機関の職員も、そうしたそれぞれの地域の一員となって、地域のためにどうしたらいいか、地域の皆さんと協力して、地域が豊かにするためには何をしたらいいか、そういうこともよく考えてもらいたいと思います。

島根県には温かい地域社会があります。大都市にないものでありますが、そういうものが島根の豊かな発展のための大きな力となっております。

行政の仕事は県が行うものでありますが、行政と県民の方々が一緒になって働く場というものがああります。硬い言葉で言いますと、社会貢献活動であります。NPOの方々の活動や自治会の活動、そうした方々は純粋に民間活動というよりも、公的な活動に近いところで社会貢献をいただいているのであります。県行政とそうした方々と一緒にやって県民のため、地域のために働いていると言っていると思います。

そういう分野がどんどん拡大してきております。

私は、そういう分野を民間と公的分野の間にある場として、第三の分野と言っております。皆さんにも地域社会の人々と向き合って、その地域を良くする、たとえば休日等におきましても町の行事に参加するとか、あるいは通りを整備、綺麗にするとか、そういう活動にも積極的に参加をしていただきたいと思っております。

そういうことが、また、各地の事情を良く知ったり、県民の方々のご意見、お考えを知るのに、大変大事な場であり、経験の場でもあります。

いずれにしましても、皆さんは若いのであります。若者の特権と申しますか、若者に期待されますのは、新しいことにチャレンジをするということでもあります。

だんだん慣れてきましたら、皆さんは積極的に、何事にもチャレンジする精神を持って対応して行って、島根県を良くするための我々の力強い仲間早く成長して欲しいと思っております。

皆さんの今後のご活躍を祈念申し上げまして、私からの歓迎の言葉といたします。

頑張ってください。